



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

鶴丸の言

鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

http://www.edupref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

薬師・西田地区の皆様へ 教頭 秋元 達也

この『鶴信』の読者は、本校生徒及びその保護者だけではありません。本校が所在する薬師・西田地区の皆様にも毎号お届けし、本校の今をお届けしています。



ばあちゃんの一言が、担当生徒たちの励みになったという報告を担任からもらいました。どなたかは存じ上げませんが、本当にありがとうございます。教育は国家百年の計であると言われ、その間に育つ子どもたちを育てていくことは、とても大切なことだと思っています。本校は、県内のリーディング校として、百年後の鹿児島に在り方に大きな責任を有する学校です。本校職員は常にそのことを念頭に置き、日々職務に邁進しています。その目的達成のためには、「孟母三遷の教え」にあるように、その学校がどのような環境にあるかは大きなポイントとなってきます。その意味でも、西田地区の皆様のお力が現在の鶴丸の躍進を支えて下さっていることは間違いありません。

時々、厳しいお叱りもいただいています。生徒たちが下校中にコンビニでたむろしている、歩道いっぱいに広がる談笑しながら歩いていく等々。それらの御意見は今後とも全職員で真摯にお応えすることをお約束するとともに、皆様にお願ひしたいことは、ぜひ遠慮なく、その場で該当の生徒たちに声を掛けたい。とは言え、まだまだ未熟な部分がある子どもたちです。鶴丸の躰がまだ十分とはいえない生徒もいます。彼らの人間的な成長のためには、正すべ

き点は、その場でしっかりと認識させることが肝要だと考えます。電話などでの叱咤を受けた後、学校では生徒指導課が中心となって生徒たちに注意を与えています。一般的な内容とならざるを得ませんが、ぜひ心付いたその場で御注意いただき、その生徒の心に皆様の思いを刻み込んでいただければと存じます。私たちも生徒に対し、受けたご指摘からしっかりと愛情を感じ取り、心から感謝せよ、という指導を今後も進めていきます。

平成二十五年年度が無事終了しようとしています。学校では、卒業していった生徒たちに代わる次代の主人公たちの顔ぶれも確定しました。現在、その生徒たちを迎える準備を懸命に進めています。教職員も顔ぶれ一部変わりますが、抱く想いは変わりません。様々な情報を、この『鶴信』でお届けしてまいります。来年度も鶴丸高校をよろしくお願ひします。皆様のおかげで、鶴丸は今日も元

展げゆく未来へ羽ばたけ！ 第65回卒業式

3月1日(金)、第六十五回卒業式が挙行された。

大平和校長は、式辞の中で、世界で活躍する若者たちの力として「失敗を恐れないう強さ、権力を恐れない勇気、信じた道に努力を惜しまないひたむきさ、自らをなげうってでも社会の貢献しようとする奉仕の精神」を挙げ、二十一世紀を創っていく世代として、世界で確実に育っている若い力に、後れをとる中、世界の人類の志向する所をめぐして飛び立つよう、メッセージを贈った。



答辞(上) 送辞(下)を述べる様子

それぞれの成長 生徒指導課主任 徳重 貴久

3年生が卒業して三週間が過ぎました。同時に私の朝の正門での挨拶も三年目が終わろうとしている。生徒と朝の挨拶を交わす事のできるような変化を見る事ができた。今年の卒業生も、3年生に進級した途端に、登校時間が早くなった生徒や、七時前に登校した朝に正門で会えなくなった生徒もかなりいた。卒業式が終わってからは、七時以前



に登校する生徒がかなり減った。イコール、3年生が学校に来なくなったのだ、ということに改めて知ることとなった。四月から今の2年生も一年後に向けての意識が高まり、早くから登校し学習する生徒が増えるのだから、朝早く登校して学習することは、大変なことだと思ふ。私自身、毎朝早くから正門に立つ事は多少きつい部分もあったが、生徒の挨拶や笑顔に癒され、新入生も入ってきた。四月になれば三年目・二年目の鶴丸生としていろいろな事でさらに成長してほしい！

4月の行事予定

4月	
1 火	学年始休業日
2 水	
3 木	
4 金	第1回職員会議
5 土	
6 日	
7 月	新形式 前期始業式 中掃除 (復習考査(2・3年) 写真撮影(2・3年))
8 火	第68回入学式 写真撮影(職員)
9 水	対面式 1年制エンターテイン(1) 新入生テスト 復習考査(2・3年)
10 木	1年制エンターテイン(2) 第2回職員会議 学校安全の日
11 金	1年制(3) 部活動紹介 部顧問会 午後5分短縮
12 土	
13 日	
14 月	全校朝会 1年制(4) 写真撮影 職員研修(心肺蘇生) 45分授業 体育保健合同委員会
15 火	水曜日の授業 健康診断(2年) 甲鶴戦合同LHR
16 水	水曜日の授業 健康診断(1年)
17 木	健康診断(3年) 眼科検診(2, 3年)
18 金	甲南鶴丸スポーツ交歓会
19 土	創立記念日 一中同窓会総会
20 日	
21 月	創立記念式典・講演 学年朝会 体育保健合同委員会
22 火	身体測定
23 水	心臓検診(1年・職員) 尿検査(1次)
24 木	尿検査(1次)
25 金	一日遠足
26 土	
27 日	
28 月	いじめ問題を考えるLHR 結核検診(1年・職員)
29 火	
30 水	

定期教育相談(5分短縮授業)	
1 火	身体測定
2 水	心臓検診(1年・職員) 尿検査(1次)
3 木	尿検査(1次)
4 金	一日遠足
5 土	
6 日	
7 月	いじめ問題を考えるLHR 結核検診(1年・職員)
8 火	
9 水	
10 木	
11 金	
12 土	
13 日	
14 月	
15 火	
16 水	
17 木	
18 金	
19 土	
20 日	
21 月	
22 火	
23 水	
24 木	
25 金	
26 土	
27 日	
28 月	
29 火	
30 水	

平成26年度定期人事異動

3月20日(木)に教職員定期人事異動が発表されました。本校を今年、転退職する教職員は次の通りです。

大平和(校長)	定年退職
秋元達也(教頭)	高校教育課指導監
宮原義文(国語)	屋久島高校教頭
徳田有美(国語)	期限付退職
新地秀一(数学)	国分高校
上村早百合(保健)	県総合体育センター 体育研修室主任
鈴木亮一(保健)	加治木工業高校
西前敦子(家庭)	加治木工業高校
早瀬和俊(事務)	山川高校事務長
石堂千穂(事務)	教職員課主査
久保健次郎(事務)	期限付退職
暉峻一子(事務)	鹿児島県立短大主事

熱き戦いに向けて だいま甲鶴戦準備進行中

3月20日(木)、甲鶴戦両校部長会が甲南高校会議室で行われた。

甲南・鶴丸スポーツ交歓会(通称「甲鶴戦」)は、今春4月18日(金)実施を予定として、現在、両校の生徒会を中心に着々と準備が進んでいる。この日は、主にルール変更の内容と選手名簿の確認が行われた。今回の甲鶴戦のスローガンは「紅紫繚乱(こうしりょうらん)」。二つの思いが躍動する瞬間(とき)。両校生徒から募集した、本校一年の谷山恰英さんの応募作品が選ばれた。甲南高校、鶴丸高校それぞれのスクールカラーを盛り込み、母校のために勝利を目指す生徒たちの熱い思いが込められている。44回目を数えるこの伝統的な戦いを標榜するものとして、決戦の日まで、両校の生徒を鼓舞するものとなるだろう。